奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
2022. 6. 10. 通算№1762

MATSUMOTO　EAST
２０２１－２０２２年度会報
会長／福田雅春　幹事／舘島 豪

事務所／松本市深志 1-1-21　中田歯科ビル 5F
TEL:0263-36-7737　FAX:0263-36-6009
例会場/ホテルブエナビスタ　例会日/金曜日 12:30～

委員長/永田利行
副委員長/籾山志基
委員/土屋 眞峯 越場 飯嶌

７月１日(金)の予定
新役員・理事あいさつ
７月８日(金)の予定
松本 RC 挨拶　雑誌評論

短縮例会（※コロナ感染予防のため）
ホテル・ブエナビスタ
司　会　**眞峯透会場監督委員長**
点鐘　12:30　**福田雅春会長**
ロータリーソング「四つのテスト」斉唱
会長挨拶　**福田雅春会長**

今年度もあと２回、様のご支援があって何とかここまでやってこれました。来週の一回だけではお礼は言い切れないので今日も言っておきます。本当にありがとうございました。

さて今日は貴重な一回を使って会員増強特集を永田さんにお願いしてあります。今回の会員増強の回をするにあたって、まず素朴になぜ，会員増強というのであろうかと疑問を持ちました。軍隊だったら増強でぴったり来ますけど、ロータリーだったら会員倍増計画とか会員大募集月間でもいいのではないかと思ったのです。でもよく考えてみると、やはり会員が増えることによってロータリークラブがより強い団体になるということがイメージされているのだと思うのです。そうすると、クラブが烏合の衆になってはいけないですから、よっぽど素晴らしい人しか誘ってはいけないのかなとか思うかもしれません。そういう素晴らしい人がいなければ少数精鋭でいいのだという考えかたもできるかもしれません。皆さんはどう思いになるでしょうか。私はそうは思いません。仮に、おやっどうかなこの人と思うような人物がロータリークラブに入ってきたとしても、かまわないと思うのです。現実問題として、人数が増えれば会費も多くなりマンパワーもたくさん使えていろいろな奉仕が実現可能になります。どんな人でも入ってもらえれば３０以上の新しいネットワーク人間関係が形成されるのです。人間関係というのは大きなエネルギーであり、まさに会の増強と呼べると思うのです。そのうちの一つの関係性でも友情という形で花開けば，それはプライスレスな財産であります。仮にあれっと思うような人格の方がいらしても、皆でロータリー精神をわかってもらうように努力すればいいのです。一年もあれば立派なロータリアンになると思います。ですから皆様どんな人でもロータリーに興味がある人だったら是非勧誘しましょう。本日もよろしくお願いします。

幹事報告　**舘島幹事**

1．次週６月１７日は、今年度最終例会です。プログラムは「１年を顧みて」です。食事ありの通常例会での開催を予定しています。翌週２４日はクラブ定款による休会です。
2．例会変更については、引き続き感染予防の観点から現在どのクラブでもビジター受付は実施されていません。ご了承ください

出席委員会報告　**村山委員**

本　日 6 月 10 日　欠席 7 名　出席率約 71.88%
前々回 5 月 20 日　修正欠席 3 名　出席率約 90.63%

ニコニコＢＯＸ報告　**手島委員**

・久しくご無沙汰しておりました。石の上にも三年、閉じこもりも大変です。皆様にお逢いできて嬉しいです。深澤君
・ご無沙汰しております。お祝い表彰ありがとうございます。田村君
・次年度に向け、46 歳君頑張ります！何を…？小笠原君
・本日会員増強のお願いをします。永田君

〔会員誕生〕深澤君、田村君、小笠原君、小林あや君　〔結婚記念〕田村君
〔皆出席〕田村君　〔無バッジ〕手島君
〔前回欠席〕田村君　〔何となく〕福田君
〔写真掲載〕福田君、太田君、百瀬正容君、舘島君、高波君、土屋君

☆☆☆　本日のプログラム　☆☆☆

司会　**舘島プログラム委員長**
【会員増強について】　**永田委員長**

福田・舘島年度も余すところ 20 日となりました。新年度スタート第二週目の例会に於いて、会員増強特集を組ませていただき、増員目標を大風呂敷を広げた数字の８人としましたが、本日現在、残念ながら増員０となっています。我が松本東ロータリークラブの会員数は 33 名と変わり

ありません。会員数の推移に関しましては、クラブ計画書の７頁をご覧下さい。

本年度も、コロナ禍の中、思うような会員増強活動が出来なかったと言ってしまえば、それまでかもしれませんが、果たしてそうだったのでしょうか？　何か出来ることはなかったでしょうか？

会員の中に、会員増強がいかに大切なものかという認識が欠けていたのかもしれません。何とかなるさと気楽に構えていたのかも知れません。きっと誰かがやってくれると他人事と思っていたのかもしれません。確かに、世界的に、また、日本でも2021年度３月末の会員数と2022年度３月末の会員数は1,621人減少しています。私たちが所属する第２６００地区も33人の減少となっています。その一方で、新クラブが誕生したり、衛星クラブ(2600地区では信州友愛ロータリークラブ)が会員を増やしています。

今やクラブ自体の在り方が問われる時代になったのかもしれませんが、コロナ禍の中、ウクライナでの人道的な危機が続く中、「ロータリーは、ネットワークを築き、人々を結束させ物事を成し遂げることに長けている」と国際ロータリーの理事の一人が述べています。こんな時だからこそ、私たちは何故ロータリアンになったのだろうか？　ロータリークラブは他のクラブと何がちがうのだろうか？　会員同士を支えているものは何だろうか？　社会の役に立っているのだろうか？　クラブに満足し、会員であることを誇りに思っているだろうか？　クラブの素晴らしさを友人、知人に語り、入会を勧めているだろうか？　一人一人が今一度自分に問うてみていただきたい。

そして何もしなければ時間はすぐに過ぎて行ってしまいます。もしかしたら誰かが声をかけてくれることを待っているのかもしれません。会員増強は誰の責任でもありません。会員全体の責任でもあるのです。会員相互が力を合わせ行動したなら、たとえ２０日しか残されていなくとも、会員増強は可能だと思います。諦めるのはまだ早いかもしれません。

もし、増強が叶わなくても、次年度に向けての行動は動いた瞬間に始まるはずです。会員とのコミュニケーションを強化し、地域社会の変わりゆくニーズに対応して行くことが、ロータリークラブの価値でもあります。いち早く地域社会を反映したクラブづくりをしていく必要があるかもしれません。入会者や新会員が溶け込みやすい環境づくりをしていく中で、ロータリーを紹介する説明会やオリエンテーションの企画ほか入会促進に活用できるツールを積極的に取り入れていかなくてはならないと思います。何よりロータリーならではの体験が素晴らしいものでなくてはなりません。

想像してみて下さい。会員が5人増えたら、10人増えたら、若い会員や女性会員が増えたら・・・・・クラブはもっと活性化しませんか？　もっと楽しくなりませんか？　あんなことも、こんなこともしてみたくなりませんか？まさに、イマジン　松本東ロータリークラブ　じゃありませんか？

【現・次期合同クラブ協議会】　司会：舘島幹事

・各委員会の今年度の反省と次年度への引継事項
・次年度委員会方針・計画発表（冊子確認にて）
◇ガバナー訪問　10月14日…全員出席
◇ガバナー補佐事前訪問9月30日…全員出席

【点鐘 13：10】　福田会長